

平成26年11月21日 幼鳥ケージも冬支度

例年は、ふっくんとさっちゃんの冬支度で、年内の大きな作業は終了していました。

今年は幼鳥のケージが増えたので、こちらも作業しなくてははいけません。幼鳥のケージは放鳥される可能性のことを考えて、羽根を切らなくても飼育できるように、**3分の1、天井がある構造**になっています。ただし、**3分の2は従来のケージと同じく天井ネット構造**なので、雪が降ると潰れてしまうことを考慮し、冬の間はネットを収納します。

というわけで、また捕獲からスタートです。怪我をさせないように、細心の注意を払います。



暴れて怪我をしないように箱に入れます。

箱の中で囚われのコウノトリ。

この時ご近所さんがカメラを持って「コウノトリ、今どこにいるの？お天気がいいから写真を撮ろうと思って！」とニコニコ走って来られて、『すみません…箱の中です…』と答えるのが非常に心苦しかったです。

心苦しいのなら出してよ!



ま、やることはふっくんさっちゃんのケージとほとんど一緒です。ちょっと小さいのと、天井を収納した部分には冬期間、コウノトリたちは暮さないのので、防鳥のためのロープを張らなくていいのが楽ですね。人数も6人で十分でした。

端っこをくるくるっとまとめて、完了です。



冬の間、ちょっと狭いけど、我慢してくださいね〜。

